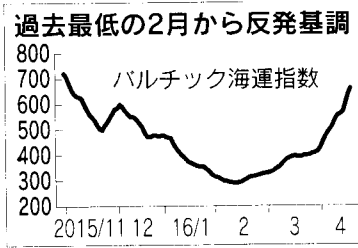


ばら積み船運賃上昇

海運指数、5カ月半ぶり水準

資源を運ぶばら積み船に上昇。約5カ月半ぶりの海運市況が回復している。ばら積み船の総合的な市況を示すバルチック海運指数は18日、659（1985年＝1000）となり、過去最低をつけた2月中旬から2・3倍

に上昇。約5カ月半ぶりの海運市況が回復している。ばら積み船の総合的な市況を示すバルチック海運指数は18日、659（1985年＝1000）となり、過去最低をつけた2月中旬から2・3倍



タンカー運賃、4カ月ぶり高値圏

原油タンカーの運賃が上昇している。大型タンカーの運賃指数、ワールドスケール（WS、基準運賃＝100）は中東

東アジア間で89と直近安値の3月初旬から8割上昇、おおむね4カ月ぶりの高値圏となっている。原油の荷動きは堅調

日経 4/7

だ。大型タンカーのスポット成約件数は直近1カ月で約220件と、その前の1カ月から2割強増えた。制裁が解除されたイランからの輸出攻勢に加え、サウジアラビアなど他の中東産油国も高水準の生産を維持しており、タンカーの成約を押し上げている。

原油価格の下落を受けた中国の旺盛な需要も、

運賃を下支えしている。

同国の2月の原油純輸入は前年から2割増え「引き続き堅調な荷動きを維持している」（海運関係者）という。中国経済は減速傾向にあるため、輸入原油の一部は消費されず、国家備蓄に回っているとみられる。

WSは50程度が海運会社の採算ラインとされる。タンカー運賃の上昇が続けば、海運会社にとって、ばら積み船などの

日経 4/20

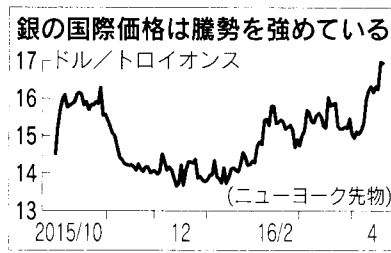
銀の国際価格が上昇している。ニューヨーク先物は20日の時間外取引で1対17ドル前後で取引され、1週間で約5%上昇した。月初からの上げ幅は13%を超え、約10カ月ぶりの高値となった。

銀、10カ月ぶり高値

国際価格、17ドル前後に

金上昇で割安感から買い

で15%超高い水準にある。金が先行して値上がりしたことで、金価格を銀価格で割った「金銀比価」



は過去数十年の平均とされる60倍程度を大きく上回り、一時80倍を超えた。足元は70倍台だが「（銀は）歴史的に割安」（IBCBCスタンダードバンクの池水雄一東京支店長）との見方が多い。国内の貴金属店でも銀地の金の販売が好調だ。2月ごろから前年の2倍ペースで売れている」（都内の地金商）。1ロサイズの地金が売れ筋で、数十本まとめて購入するケースもあるという。

東京マーケット 15日




- ◇円相場(銀行間買い気配)
 - 対ドル(17時) 109円29銭～31銭 02銭高
 - 対ユーロ(17時) 123円04銭～08銭 04銭安
- ◇東証1部株価(終値)
 - 日経平均 16,848円03銭 63円02銭安
 - TOPIX 1361.40 ▼9.95
- ◇長期金利(10年国債)
 - 342回債 -0.115% ▼0.025%
- ◇短期金利(コール)
 - 無担保翌日物 -0.010%
- ◇ドバイ原油(東京商品取引所)
 - 5月きり1バレル = 40.29ドル ▲0.36ドル

マーケット	株種	前日(比)
◆ NY株	ダウ工業株30種(ドル)	17926.43 ▲18.15
	ナスダック指数(ドル)	4945.89 ▲1.53
	ロンドン株	6365.10 ▲2.21
	FTSE100種指数(ポンド)	6365.10 ▲2.21
	NY原油(ドル/バレル)	41.50 ▼0.26
◆ NY先物	WTI先物(5月きり)	41.50 ▼0.26
	金(ドル/トロイオンス)	1226.50 ▼21.80
	NY先物(6月きり)	109.36 ▼0.46
◆ NY為替	NYドル(1ドル)	109.36 ▼0.46
	NYドル(1ドル)	109.36 ▼0.46
◆ 米国金利(%)	10年物	1.79 ▲0.02
	10年物	1.79 ▲0.02

毎日 4/16

日経 4/21

主な共通ポイントカード

WAONポイント	会員数 3年後に6000万人	
発行主体 イオンマーケティング 	主な加盟店 イオン、マックスバリュ、ミニストップ、JAL	特徴 年間決済額が2兆円を超える電子マネー「WAON」と連携
Tポイント	5700万人	
Tポイント・ジャパン 	ファミリーマート、ソフトバンク、すかいらーく	共通ポイントの老舗。幅広い加盟社が強みで、電子マネーも投入
Ponta	7400万人	
ロイヤリティマーケティング 	ローソン、ライフ、ケンタッキーフライドチキン	電子マネー「おさいふPonta」と連携
楽天スーパーポイント	1億500万人	
楽天 	サークルKサンクス、J・フロントリテイリング	電子商取引ユーザーにポイント保持者が多い

(注)Tポイントは1年以内の利用者数。WAONポイントは複数のカード保持者を1人と数える。楽天は同社のIDを持つ人の数

電子マネーは様々なカードが乱立している

電子マネー	発行枚数	特徴
ヤフー		
ヤフー!マネー	—	銀行口座の預金からチャージしネット通販で支払い可能に
楽天		
楽天エディ	9520万枚	エディを使うと楽天スーパーポイントを付与
セブン&アイ・ホールディングス		
ナナコ	4543万枚	セブンイレブンなど系列店で特定の日に割引
カルチュア・コンビニエンス・クラブ(CCC)		
Tマネー	5792万人	ファミリーマートで利用すると共通ポイント「Tポイント」を上乗せ
イオン		
ウォン	5760万枚	系列店で特定の日にポイント付与
東日本旅客鉄道		
スイカ	5923万枚	交通機関や駅構内の飲食店などで利用可能

(注)3月時点、TマネーはTポイント会員数。ナナコは2月時点

日経 4/9

毎日4/9

ビットフライヤー

ビットコインで売買

日経 4/22 ネット通販、月内にも

仮想通貨「ビットコイン」売買大手のビットフライヤー(東京・港)は月内にもビットコインを使って商品を売買するインターネット通販事業を始める。パソコンや家電製品などを取り扱う企業の出店を募る。月間90億円の取引額がある同社の会員基盤を生かし、日常生活での利用で機会を広げることによってビットコインの普及につなげる。

ビットコインで売買するネット通販は国内では初めて。新サービス「ビットコインをつかう」は、購入したい商品を選択して「支払う」を選択すると、ビットコインで購入できる。当初は20〜30商品で開始し順次増やす。金融庁はこれまで単なる「モノ」と見なされてきた仮想通貨を法改正で貨幣の機能を持つと認定。決済手段や法定通貨との交換に使えると位置づけられており、仮想通貨の取引や技術の発展を後押しする整備を進めている。

スマホゲーム 仕組み複雑

無料通信アプリ大手「LINE E(ライン)」(東京都渋谷区)に対する関東財務局の立ち入り検査は、オンラインゲームなどIT技術の進歩に伴い、法適用の「グレーゾーン」が広がっている実態を浮き彫りにした。ゲーム業界では「スマートフォンが普及しゲームの仕組みが複雑になる中、法整備が追いついていない」との声も上がる。

オンラインゲームで遊ぶ際、利用者はスマートフォン上でアプリをダウンロードする。無料の場合もあるが、有料のアイテムやゲーム内通貨を購入する場合はスマートフォン端末を通じて代金を支払い、ゲームで使う。資金決済法では①金額や数量が記録され、ためておける②対価を得て発行される③商品やサービスの提供に使われる④の3要件を満たした場合に「前払式支払手段」に当たると解釈される。ゲーム各社によると、ゲーム内通貨の大半がこれに該当し、各社は財務局に単価や名称などを登録。「コイン」「宝石」など財産的価値を連想させる名称が多いが、「スマイル」「お

LINE立ち入り 法適用の「グレーゾーン」

「実態を見て判断する」という。直接お金で買わず、別のゲーム内通貨で購入する「2次通貨」も要件を満たせば適用対象となる。立ち入り検査の対象となった「LINE POP(ラインポップ)」の「宝箱の鍵」も、「ルビー」と呼ばれる別の通貨を使って購入する仕組みで、鍵の数に応じて複数のサービスを受けられるため、社内では「2次通貨では」と指摘された。

ただ、何が前払式支払手段に当たるかの線引きは明確ではない。立ち入り検査は①「宝箱の鍵」はそれに当たるか②同社がどう認識していたか③などが焦点とみられるが、東京都内の別のゲーム会社幹部は「ゲームの仕組みが複雑になり、役所がすぐに判断できない場合もある。法律が実態に追いついていないのでは」と漏らす。資金決済法に詳しい東京都内の弁護士は「財務局に届け出をしない違法業者もいる。消費者保護の観点から、疑義があれば財務局に相談すべきだ」と話している。

【藤田剛】

毎日4/16

「中央銀行が終る日」(岩村亮)①



7か国財務相中央銀行総裁会議は、1986年に東京で開かれたグループ・オブ・セブン首脳会議すなわちG7サミット会合で、インフレなき経済成長の促進などを掲げて設立合意された(参加国は米国・英国・ドイツ・フランス・イタリア・カナダと日本)。ちなみに、この会議の設立を決めたサミット会合は、その後のロシア参加以降、G8と呼ばれるようになったので、現在、G7と言えば、この財務相中央銀行総裁会議を指すことが多い(こちらにはロシアは参加していない)。なお、ユーロ発足に伴い、ユーロ参加のドイツ・フランス・イタリアは各中央銀行総裁に代わって欧州中央銀行(ECB)総裁が参加するようになった。

しかし、今回の資産価格上昇は様相がやや違うでしょう。それは手に手を取ってデフレをインフレに逆転させるというメッセージを発し始めた中央銀行たち、彼らが握る国際通貨体制という名の貨幣の世界からの逃避の最初の一步なのかもしれないからです。

今までの世界であれば、中央銀行のやることに不安を覚えた人が選択する行動は、もう一つありました。自分勝手に不安の海に乗り出し始めた中央銀行が提供する貨幣の船を降りて、他の中央銀行の船に乗り換えればよいのです。要するに、円の将来に不安を覚えたらドルに、ドルにも不安を覚えたらマルクに、などと通貨を乗り換えればよかったです。変動相場制というのは、それを可能にする通貨システムです。つまりは、貨幣の世界にとどまりながら、他の貨幣へと逃げればよいのです。

ところが、この章の冒頭で示した協調の風景は、そうした選択肢が閉じてしまっていることを示す風景でもあります。もちろん、かつての固定相場制に戻ってきたわけではありませんから、自国通貨から外貨に乗り換えるのは自由です。しかし、そうした通貨を提供している中央銀行首脳たちが仲良くカメラの前に並び、政策の歩調を揃えるのだと声高に宣言し始めたら、もはや通貨の乗り換えは意味を持ちません。選択肢は事実上閉じてしまっている。しかも、異次元緩和とか量的緩和などという非伝統的金融政策を続けるという方向で、選択肢が閉じてしまっているのです。そのとき不安を覚える人は何をしましょう。株や不動産あるいは貴金属も解決策の一つでしょうが、もつと貨幣に近いもの、しまっておくにも持ち運ぶにも便利なものを探す人も出てくるでしょう。そうした不安の行き先になったのが、今までは違う種類の貨幣、中央銀行たちが提供するのではない新しい貨幣だったように私は思っています。

いま、貨幣の世界では、二つのドラマが同時進行しています。一つは百年以上も前から続く中央銀行という役者たちが繰り広げる金融政策という名の壮大なドラマです。そして、もう一つはわずか数年前に大道芸のように始まったビットコインという名のエスプリの効いたドラマです。この二つのドラマは、今のところは絡み合うことなく進行しているようにみえます。しかし、それはいつまでも続くものではないでしょう。二つは、やがて影響し合い絡み合いながら進行し始めるはずだからです。この本では、そうした貨幣の世界での二つのドラマを対照しながら、そこで起こりそうなことが何かを考えてみたいと思います。

ビットコインはまだ小さな存在にすぎませんが、それでも、今、通貨の世界にビットコインという来訪者が現れたことの意味は大きいはずですが、それは、ビットコインが、中央銀行たちが提供する通貨つまり銀行券や、それをベースに作り出された電子マネーなどと呼ばれる決済手段とは異質の「価値の拠り所」を持つ貨幣だからです。外からの来訪者は現在の自分を考えるのにもいつも良いヒントを与えてくれますが、ビットコインもその例外ではないのです。

制度やシステムには、それが生まれた背景というものがあります。そして、背景が変化したときには、それらも変わらなければなりません。変わるのに失敗すれば退場を余儀なくされることになります。現代の通貨システムの基幹をなしているのは中央銀行も例外ではないでしょう。ですから、貨幣とそれを発行している中央銀行たちの未来を見通すためには、そうした制度が生まれた時代背景というものを確認しておく必要があるわけです。では、現代の中央銀行たちを生んだ時代背景とは、どんなものなのだったのでしょうか。結論から言います。それは「経済成長」です。

初めて大地震を経験して

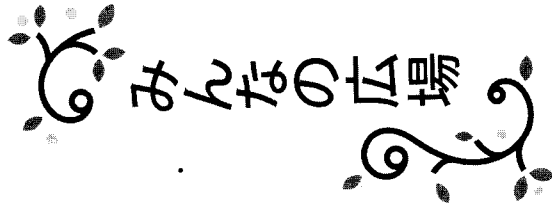
大学生 上小澤 明花20 (大分県別府市)

何を持どこへ行くべき
 のか。誰に聞いて誰に伝
 えるべきなのか。初めて大
 地震を経験した私にはわか
 らないことだらけだった。
 避難する人、しない人。
 泣き声や笑い声。同じ境遇
 にいても、皆が同じような
 感じ方や考え方をするわけ
 ではなく、当然、行動の違
 いも生み出していた。不安
 を抱えるあまりに冷静さを
 奪われている人。希望を持
 ち続け積極的に行動を起し

す人。私の瞳に映る「人」
 の姿はこれまでになく、さ
 まざまだった。それはまる
 で、「人」の中に隠れた何
 か複雑な部分が露呈したよ
 うな、未知の光景だった。
 私は今何をすべきか。何
 を求め、求められ、なぜこ

こにいるのか。確かな答え
 はない。目の果てに、と
 にかくにも私が選んだ行
 動は、「人」と共に過ごす
 ことだった。私にとって大
 切な、人生において不可欠
 な何かが、窮地におかれた
 ときの行動に表れたのかも
 しれない。人は皆生きる。
 ために人とつながっていか
 ねばならない。つながって
 いきたい。そう強く思った。

毎日 4/22



毎日 4/24

注意喚起できなかつたのか

主婦 田島 彰子53 (長野県安曇野市)

熊本を中心とした九州地
 方の地震が止まらない。報
 道される過酷な状況を耳に
 する度、苦痛と恐怖の中に
 いる被災者の方々の気持ち
 を考えると胸がつぶれる思
 いだ。14日の震度7の地震
 に加え、16日未明に本震と
 される大きな地震が起きて
 更に大勢の方の命が失われ
 たことは残念極まりない。
 東日本大震災の際も、震
 度7程度の地震が起きた数
 日後に、更に大規模な本震
 が起きたのだから。学者で
 も気象庁でも、起りうる
 最悪の事態に対してもっと積

極的に注意喚起できなかつ
 たのだろうか。確かに確実
 性のないことを述べるのは
 勇気がいることかもしれない。
 しかし方が一でも想定
 されることは専門家の良心
 として述べてはしかつた。
 災害大国日本。いつどこ
 で何が起るかわからな
 い。度重なる地震や水害な
 どをあらゆる面から分析
 し次に何が起りうるか、
 どんな支援が最も必要か、
 各自治体はどう支援すべき
 か、国は支援方法をもっと
 組織的に系統立てて役割分
 担すべきではないか。

毎日 4/22

体育館に防災品常備を

高校教諭 沼尾 光弘51 (宇都宮市)

東日本大震災の時、私の
 勤める高校の体育館は一時
 的な避難所になった。今回
 の熊本や大分の地震でも、
 多くの人が学校の体育館に
 避難している。東日本大震
 災は3月。今回は4月に起
 きたとはいえ、またまた夜
 は肌寒い。毛布などの物資
 が届けられているそうだ。
 日本の学校の体育館は冷
 暖房が完備されていない。
 体育館は体育の授業はもち
 ろん集会にも利用される。
 夏、無風の体育館は蒸し風
 呂のようだ。制服で整列す
 る集会は熱中症との闘い

だ。冬、断熱効果のない体
 育館は外気温と変わらな
 い。床に座って聴く講話は
 寒さとの闘いだ。
 日本は災害の多い国であ
 る。そのような時、学校の
 体育館は避難所になる。し
 かし、その体育館はお世辞
 にも快適とは言えない。今
 回の地震が真夏や真冬でな
 かつたのが、不幸中の幸い
 だ。災害の度に思う。全国
 の学校の体育館を避難所と
 して位置づけるなら、最低
 でも飲料水、毛布、シャワ
 ー施設などを備えておくべ
 きではないだろうか。